

会議録

会議の名称	男女平等参画推進委員会 平成21年度 第9回
開催日時	平成21年6月10日（水曜日） 午後7時から9時まで
開催場所	田無庁舎1階102会議室
出席者	委員：池田委員、青木委員、大野委員、虎頭委員、高木委員、角田委員、 富田委員、中村委員、北條委員、渡辺委員 欠席：西山委員 事務局：飯島課長、寺嶋係長、貫井主任
議題	1 第8回男女平等参画推進委員会会議録の確認 2 西東京市第2次男女平等参画推進計画について 3 平成20年度各課実績評価について 1. 今後の評価方法 4 男女平等参画推進委員会と管理職との合同研修会について 研修内容 5 その他
会議資料の 名称	1 第8回西東京市男女平等参画推進委員会会議録 2 平成20年度各課実績評価（追加分） 3 名簿（確認用）
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
開会	<p>委員長： 議題に入る前に、事務局から報告事項等をお願いする。</p> <p>事務局： 1. 市の異動に伴い、生活環境部長が斉藤から名古屋へ変更。2. 委員の変更、蚊野委員からひばりが丘中学校長大野雅生氏へ。都労働情報センター長荒井委員からの変更は現在調整中。3. 第2次男女平等参画推進計画を首脳部会議にて説明。後日、全課長に配布。議会にも送付済み。6月1日号市報及びホームページに全文掲載。4. 定額給付金の支給で今問題になっている、DV被害者への救済給付金の特例措置を今定例会に補正予算として提出。</p> <p><u>1 第8回男女平等推進センター企画運営委員会会議録の確認</u> 委員長：</p>

第8回会議録は承認された。

事務局：

今後の会議録の記録方法について、会議内容の要点記録としたい。

委員長：

問題が無ければ、会議内容の要点記録とする。

委員長：

DV被害者救済給付について意見があれば。

各委員：

事務局への質問（略）

2 西東京市第2次男女平等参画推進計画について

委員長：

議題に入る前に、当委員会の今後の全体的な進め方をどうするか。事務局から説明願いたい。

事務局：

計画策定が終了したので、今年度の当委員会開催数は6回が予定されている。前半の3回で実績評価を、後半3回で特に重要テーマである、DVの基本方針策定、男女平等条例制定をご議論していただきたい。

委員長：

実績評価の総括と、提言である条例作成など今後議論をしていきたい。実績評価を従前どおりとするか。ご意見を。

委員：

提案として、今までの領域グループで行う。

委員：

毎年同じ事ではいかがか。

各委員：

議論される。

委員長：

領域担当委員を確認、決定する。

「学び」青木・大野委員、「家庭生活」角田・高木委員、「働く場」西山・虎頭・後任委員、「まちづくり」北條・池田委員、「人権、推進体制」渡辺・富田・中村委員、として各グループの責任者は従来どおりとする。

3 平成20年度各課実績評価について

1. 今後の評価方法

委員長：

時期はいつごろまでか。

事務局：

3回目（10月ごろ）までに。

各委員：

日程調整する。

委員長：

第10回会議：7月8日（水曜日）、第11回：9月10日（木曜日）とする。

4 男女平等参画推進委員会と管理職との合同研修会について

1. 研修内容

委員長：

各委員から意見を。その前に事務局からの考えを説明願いたい。

事務局：

人事部との両部で研修という位置づけで行いたい。

各委員：

研修会の進め方について、議論があった。

委員長：

第2次男女平等参画推進計画概要の説明を事務局から行い、各グループから、19年度までの総括の説明事項と課題・質問事項を、次回の会議までに箇条書き若しくは文章にして持ち寄り、各事項の整理を行う。その後、20年度の評価に移る。

5 その他

次回委員会 平成21年7月8日（水曜日）午後7時～9時 イングビル第4会議室